

Ukita 人物手帖 浮田産業の個性豊かな面々をご紹介！ 意外な一面も見えるかも！?



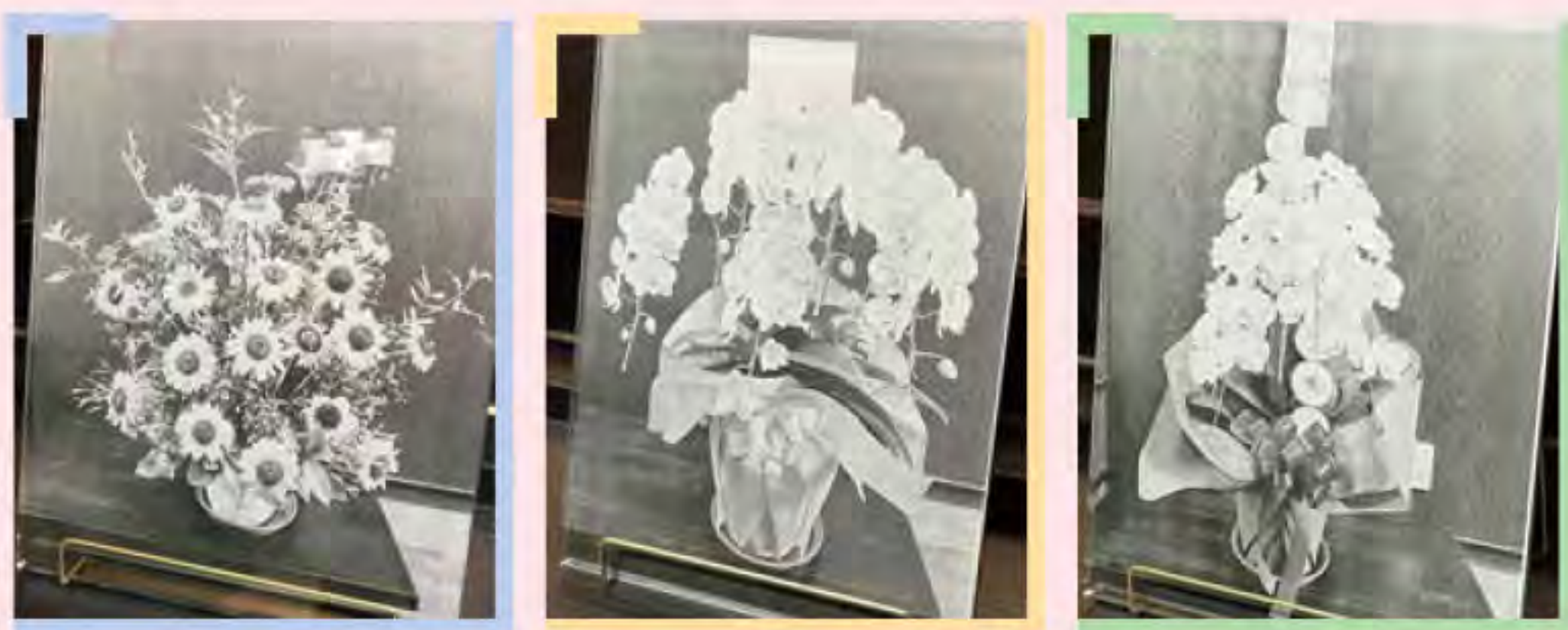
【vol.14】
LABO事業部
平見 亮尚
Hirami Akihisa

浮田産業に入社して5年目になります。本社営業部で、アシスタント業務のようなことを中心に4年程度仕事をし、少し金具・ファスナー関係の知識が付いてきたかなという頃、昨年6月にLABO事業部に異動になりました。従来の靴材関係の業務から、違う商品を取り扱う部署に異動ということで、当初はかなりの不安の中からのスタートでした。(とはいうものの、現在でも不安だらけですが。)名札・徽章など、レーザー・彫刻機を使用してのオリジナル製品作製を従来から行っている部門で、果たして自分はどこに何をどう売れるかを日々考える毎日です。取り扱い商品の幅が広く、浮田・森野両社長からは何を販売してもいいから、とにかく新規での取引拡大をと命を受けており、現在種まき中です。迎え入れていただいたLABOの諸先輩方は、業務に慣れておらず、商品知識が少ない私に対して温かく接してくれてはおりますが、それに甘えることなく日々精進してまいります。今後もよろしくお願ひします。

レーザー加工 LABOで オリジナル商品を!



昨年移転したLABO事業部。たくさんの方にお祝いのお花をいただきました。でもお花はいつか枯れてしまうもの。しかしここはLABO事業部。せっかくだいたお花をいつまでも大切に残せるように、アクリル板にレーザー加工をして飾っています。



発行 浮田産業株式会社 www.ukitasangyo.jp mail: info@mail.ukitasangyo.jp

■ 本社	〒668-0021 兵庫県豊岡市泉町9-13 TEL:0796-22-7111 FAX:0796-24-3983
■ 自社ファスナー加工工場	〒668-0026 兵庫県豊岡市元町5-4 TRUSPA TEL:0796-29-0011 FAX:0796-29-0138
■ LABO	〒668-0021 兵庫県豊岡市泉町10-25 TEL:0796-24-3111 FAX:0796-24-1113
■ 東京支店	〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-1-8 アダックスビル6F TEL:03-5820-8168 FAX:03-5820-8167
■ 東京ファスナー工場	〒111-0051 東京都台東区蔵前4-17-11 TEL:03-5809-1708 FAX:03-5809-1707
■ 大阪支店	〒534-0025 大阪府大阪市都島区片町1-5-13 大手前センチュリービル5F TEL:06-4309-6500 FAX:06-4309-6501



浮田産業でインターンシップ 企業実習生をお迎えしました

インターンシップ生
横内 光さん HIKARU YOKOUCHI

広島県福山市から参加していただいた横内さん。趣味はギター演奏、ツーリング。ものづくりにも関心のある26歳。

お世話になりました!



豊岡K site合同会社様が実施された企画

「インターンシップ企業実習」があり、浮田産業も受け入れ企業のひとつとして参入しました。『浮田産業でしかできない体験』というコンセプトで各部署話し合い…

ファスナーはどのように加工しているのか。
金具やメッキの種類はどのくらいあるのか。
レーザー加工や彫刻はどうやって加工しているのか。
靴のサンプルはどのように進めていくのか。

その他、幅広く様々な経験をして頂けるようなカリキュラムを組みました。そして、そのカリキュラムをもとに1月23日~2月22日の期間で靴縫製者トレーニングセンターの実習生徒5名に企業体験をして頂くことになりました。きっと、これは有意義な時間になったのでは!?

この体験がインターンシップに来てくれた5名の将来に何か活かすことができるなら、浮田産業はとても幸いに思います。

インターンの企業実習は浮田産業のとっても初めての試みで、受け入れ側として試行錯誤の連続で改めて業務に対して向き合うことができ、多くの学びがありました。生徒の中からトップバッターだった横内さんに今回の実習についてインタビューさせて頂きました!

Q1. 浮田産業をインターン先に選択した動機を教えてください。

ファスナー工場と展示ルームを見て興味が湧きました。

Q2. 浮田産業の第一印象を教えてください。

LABOやDEYPなど、とても綺麗で作業しやすいと思いました。

Q3. インターン期間中に一番楽しかったことは何ですか?

LABOでレーザー加工したことや、名札にインクを入れたこと。外注もしないで社内だけで完結することも魅力的だと思いました。

Q4. 今後、浮田産業で経験したことをどのように活かしたいか教えてください。

縫製などの際に発生する、部材のロスや細かいミスをなくしたいです。

Q5. 将来の夢や目標を教えてください。

音楽が好きなので縫製技術などを活かしてギターケースやギターストラップなどを作りたいです。



INTERNSHIP

HOT NEWS!

2023年1月に弊社の本社ファスナー工場がYKK株式会社による認定工場と認められ、認定証が授与されました。

弊社は靴の産地である兵庫県豊岡市に本社を構える靴の材料商ですが、創業の1957年はまだファスナーを扱っておらず、ファスナーを扱い始めたのは1960年代中旬以降です。その後YKK株式会社の正規代理店になったのは1974年で、ファスナーの加工をして50年目を迎えます。高度成長期を経て、大量生産から多品種小ロットの時代になるにつれ、単価競争と納期競争の荒波の中、2000年頃よりコストより品質を重視する方向に会社の姿勢を向けて参りました。2002年からは品質管理部を立ち上げ、扱う商品の品質を高く維持できるよう努め、同時にファスナー加工の幅を広げるため加工所を独立させ加工機も増やしました。そして、2014年にファスナー加工を主にしたTRUSPA(トラスパ)が完成しました。YKK株式会社の協力もいただきながら、加工機

できるアイテムも増やし現在に至っています。「YKKの黒部工場に負けない品質」を目指し、FA化の中でのマンパワーを大切に、我社らしい物作りを今も模索しております。「同じファスナーでも何かが違う」が誉め言葉に聞こえるようこれからも努力を続けて参ります。代理店である弊社はYKK株式会社に最も近い存在ではありますが、この認定の仕組みを作り、認定証を受け取るまでに10年以上の時間を要しました。それだけにこの認定を大切に、ずっと継続していけるよう高い品質を維持して参ります。この先も弊社のファスナーは『何かが違う』のニュアンスを大切に、1本1本に気持ちを込める意味の『息を吹き込む』をモットーに、しっかりと物作りを続けます。

代表取締役社長 浮田昌宏



YKK株式会社ジャパンカンパニー プレジデント 山本徹氏(写真左) 弊社社長 浮田昌宏(写真右) YKK大阪支店 応接室にて2023.1.6



浮田産業(株)がファスナーの品質に真摯に向き合った証の認定証。制度を作るところから一緒に取り組んだ実績から、YKK(株)より直接授与されました。認定証はTRUSPAの玄関に飾られています。



オーダーメイドはもちろん、浮田産業のオリジナル商品も!

NEW PRODUCTS

営業マンから経理マンまで、全社員でアイデアを出し合って生まれる新商品!

今回の新商品はコレ! ニつ折りのマルチケース

左記で紹介させていただいた、認定工場に認められたことを記念して、社内で記念品をつくることとなりました。

それはニつ折りのマルチケース!! 原型となったのは、弊社製品を販売するチーム「U room」で製作していた商品。

今回は記念品ということもあり、ひと手間加えたもので仕上げています。例えば、ホックがなく完全に閉じることができなかつた仕様を、オリジナルホックを取り付け、しっかりと閉めることができるようにしたり、ホックも、許可を得たYKKロゴをレーザー印字で入れたり...

さらにスタッフがデザインしたすべての感謝カードには直筆での社長サインも入っています。感謝カードの紙質も風合いが異なる3種類一和紙、厚紙、トレーシングペーパーで作成しています。

マルチケース(ホックなしの通常タイプ)は、「U room」にて引き続き販売しています。他にも素敵な商品もございますので、是非「U room」ホームページまたは弊社までお問合せください。



YKKの許可を得て、弊社LABOにてホックに「YKK」と「UKITA」の文字をレーザー印字しています。

知って得する ちよっとイイ話!

まだ知られていない一面もある? EXCELLA®ファスナーの魅力



YKKの金属ファスナーの中で最も高級なEXCELLA®(エクセラ)ファスナー。エレメントの着色は、メッキ加工ならでの表現力を生かし、カラーバリエーションはなんと全13種。他の金属ファスナーに比べて色の表現力が圧倒的に多いのが魅力です。ブラック、シルバー、ゴールド、ブロンズ、ニッケルなど各色ごとに種類がラインナップされています。また、エレメントの種類はシングルと逆開きができるダブルの2種類があります。そして意外と知られていないのが、サイズ展開。No.3、5、8、10に、後発でNo.2と10が加わり、より小さなものから大きなものまで、幅広く使いやすいサイズ展開となっています。さらに、エレメントにアルミ合金を使用することで軽量化された「EXCELLA®Light」も注目のファスナーです。アルマイト着色を施し、カラーバリエーションもさらに豊富です。非常に軽く、洋服やハンドバッグなどにもおすすめです。

ごぼれ話

一般的にエレメントは薬品で着色されますが、エクセラは一つひとつ丁寧にメッキで加工され、磨かれ様々な色の輝きを出していきます。中でも本メッキのファスナーは本物の金が使われており、そのクオリティは驚くほどです。高くなる理由もわかりますね。

REPORT

超貴重?

弊社社長の1日に密着!

弊社社長のある日のスケジュールをご紹介します!

※密着当時、コロナ対策の時短営業期間で定時が9:30~16:30

PROFILE

兵庫県豊岡市出身。1989年 浮田産業株式会社入社、1992年東京支店を立ち上げ支店長に。1999年東京支店支店長と兼任で代表取締役専務に就任、2002年代表取締役社長に。兵庫県靴工業組合、生野高原カントリークラブ理事、文化服装学院特別講師も務める。趣味は音楽、ゴルフ、ドライブ。経営理念は「明るく誠実に」。



代表取締役社長 浮田 昌宏

9:15 出社
書類やスケジュールの確認、来客準備など事務作業中でも社員とのコミュニケーションは怠りません。

10:00 来客
但馬銀行様(決算報告と今年の見込みの話)和やかかつ真剣に会話をします。

11:00 来客
建房オキト様 (TRUSPA[注1]の設備工事の打ち合わせ)世間話も楽しく会話をします!

12:00 お昼ご飯 (この日は外食)
昭和初期から営んでいるうどん屋さんへ。社長自身、幼い頃から通っているふじやさん。

13:15 来客
山陰合同銀行様 遠路、神戸からご来訪。TRUSPAをゆっくり案内し、そのあとは、応接室にて商談です。

15:30 LABO[注2]に移動 (ちょっと休憩)
コーヒータイム。ほんのひととき、まったりのんびりした時間を過ごします。

16:00 来客
Honda Cars 様 (大阪支店 社用車の打ち合わせ)

16:35 資料などのチェック
仕事は丁寧&スピーディを大切にしている弊社、積まれた書類もその日中に確認! 承認チェックを厳しく迅速に進めていきます。

17:00 退社
社長 コソコソ話
コーヒーとクルマが大好き。来客時にも必ずコーヒー、そして事務所にいる時とにかくよく飲む...。クルマの話になるとハイテンション、超ゴキゲンに! (笑)

[注1] TRUSPAは浮田産業のファスナー工場です。ファスナーの加工場や珍しいファスナーなどが展示されているショールームなどがあります。
[注2] LABOはレーザーや彫刻をする加工場です。昨年新しくできたばかりで、とてもきれいな加工場です。